

2022年4月25日

東海学生テニス連盟加盟校各位

東海学生テニス連盟
幹事長 渡辺駿太

新型コロナウイルス感染症ガイドライン

1. 大会出場に際しての注意事項

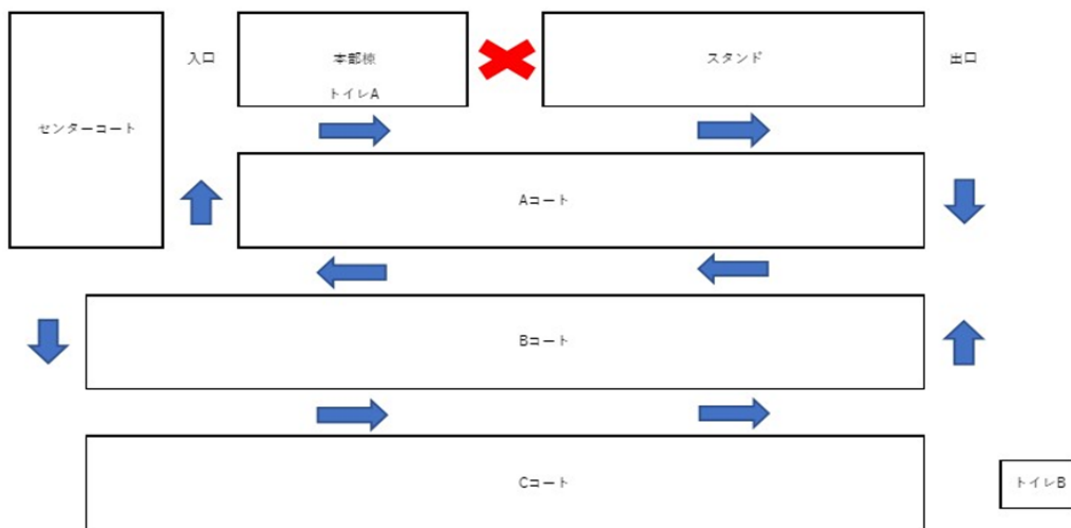
- (1) 大会開催までに、このガイドラインを一読し、ガイドラインに沿った行動を心がけること
- (2) 大会期間中は新型コロナウイルス感染症への対策を十分に行い、本部からの指示があった場合には従うこと
- (3) 以下の事項に該当する場合には直ちに大会本部へ部長・監督が報告をし、自主的に参加を見合わせること
 1. 体調が良くない場合(例：発熱、咳、咽頭痛、味覚・嗅覚障害などの症状がある場合)
 2. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 3. 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (4) 選手及び入場を希望する関係者は大会 2 週間前からの健康情報管理システム HeaLo の記入を行うこと。入場時に、2 週間の体温記録が確認できないと入場を認めない
- (5) 会中、大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

2. 大会会場内での注意事項

- (1) 会場に入場する際は、毎日大会受付にて検温、アルコール消毒を行うこと
- (2) 毎日受付で渡される名札を、試合のとき以外常に首から下げておくこと
- (3) JTA の定める基本方針に従い、初回入場時、全ての入場者は 2 回のワクチン摂取証明、もしくは出場日から 1 週間以内の PCR 検査または抗原検査の陰性証明の提示を行うこと。
- (4) 各大学の選手は前日練習及び試合日、指定された入場時間に入場し、試合終了後は速やかに会場から退出すること
- (5) 各大学の選手は試合日、指定された入場時間に入場し、試合終了後は**速やかに**会場から退出すること

- (6) 各大学の部長・監督、コーチ、トレーナーは、自校の選手の練習や試合ある時間帯に枠数を守りながら入場し、それ以外の時間帯には速やかに会場から退出すること
- (7) 会場内にて密や長時間滞在の原因となる行動はしないこと(陣地の設置やケアを行う場合は十分な距離を取った上で設置したり行ったりすること)
- (8) 練習・試合中の選手、ボーラー、ソロチェアアンパイア以外の全ての来場者は必ずマスクを着用すること
- (9) こまめな手洗い、アルコール等による消毒を実施すること
- (10) 会場内・その他周辺で大きな声での会話・応援は控えること
- (11) 他の参加者、大会スタッフ等との距離（できれば 2m、最低 1m を確保すること）
- (12) 食事については極力会場内で行わないこと 止むを得ない場合は他との距離を十分取って注意して飲食する（会場内で出たゴミは選手自身が責任を持って持ち帰ること）
- (13) 写真撮影を行う場合は、十分な距離をとり細心の注意を払うこと

・ 入口、出口について



今大会では入口、出口を設け会場を出入りされる場合には図に従うこと。

・トイレ・更衣室・シャワールームについて

試合のトイレトブレイクに関しては A コートと B6 コートに関しては本部棟にあるトイレ A を、B1~B5 コート及び C1~C5 コートに関しては C コート横にあるトイレ B を利用すること。またトイレ内は最大 2 人までとし、更衣室は、最大 3 人までとする。

シャワールームは**使用禁止**。

・試合撮影について

撮影に関しては許可する。その場合、相手選手に許可をとってから撮影を行う。また、撮影した動画を双方の同意なく SNS に掲載する行為も禁止とする。

・試合時間について

全試合 SA を設ける(初日は除く)

A コート	B コート
SA 10:10	SA 9:30
SA 12:10	SA 11:30
SA 14:10	SA 13:30
SA 16:10	SA 15:30

C コート
SA 9:50
SA 11:50
SA 13:50
SA 15:50

*SA の **15 分前**から受付開始 (例：10 時からの場合 9 時 45 分より受付できる)。受付を終え次第速やかに試合コートへ向かう。SA の時間になっても前の試合が終えていない場合、スタンドにて待機すること。

*コール変更を行う場合には上の図の 12 個のうちから選択する。

*SA から 15 分経つまではボールを使わないアップをすることが可能。ただし、コート内でアップを行うこと。今大会では 10 分間アップ。

*試合終了後は 25 分以内に会場から出ていくこと。(退場時間は、OP および出口の学連員

から確認できます。終了後 20 分後に、まだ、会場にいる場合一度退場を促す声を掛けま
す。その後、25 分たったときに会場にいた場合、警告をとります。）

(治療があった、更衣室の空きを待っていた場合は除く)

* 試合の前後にはベンチ等の消毒作業を行います。

3. 選手の試合中の遵守事項

(1) 十分な距離の確保

① ポイント間、チェンジエンドの際は対戦相手、パートナーとの距離を極力 2
メートル以上確保すること

② 試合終了の挨拶は握手以外の方法で行うこと(審判との挨拶含め)

(2) ラケットや自らの試合で使用するボールなどのプレーに必要なもの以外にはコ
ートサーフェスも含めできるだけ手で触れないこと

(3) タオルの共用はしないこと

(4) タオルは手が触れる面と顔を触れる面を使い分けること

(5) プレー中は手で顔を触れるのを極力避けること

(6) ラケット・水筒をはじめとする用具を他人と共有しないこと

(7) 咳・くしゃみの際は腕で口を覆うこと

(8) 唾・痰を吐くことは行わないこと

4. 会場外での注意事項

(1) 食事を取る際は所属する大学内のみでの食事とし、食事中の会話は控えること

(2) 市内飲食店での飲酒を控えること

(3) 選手同士の部屋間の移動は必要最低限とし、1 部屋に大人数の選手が集まるこ
とは控えること

(4) ホテルと会場間の移動中は必ずマスクを着用し、同じメンバーでの移動にする
ことを推奨する

(5) 人が密集する場での会話は控えること

(6) 大会期間中、大会終了後 2 週間以内は夜間、外での飲食は控えること

(7) 大会期間中及び大会終了後 14 日間、健康チェックフォームへのインプットを
継続 してください。

ルールに従わない、虚偽報告などを行っている大学に関しては失格処分とします。

各大学選手は、「自覚を持った行動」を心がけてください。

そのほか疑問点等ございましたら幹事長 渡辺までご連絡ください。

以上